

指定管理者総合評価シート

様式 4

施設名	成田市地区公園、近隣公園、街区公園(三里塚記念公園外129施設)		
指定管理者	公益財団法人 成田市スポーツ・みどり振興財団		
指定期間	平成 28 年 4 月 1 日	～ 平成 33 年 3 月 31 日	2 年目
施設所管課	都市部	公園緑地課	

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
I 実施体制に関する評価	施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	—	—
	人員体制	仕様書等に従った人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A
		スタッフのシフトは適正であるか	A	A
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	A	A
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	—	—
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
		外部委託事業者に対して協定書等を遵守させているか	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	A	A
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	—	—
		避難経路は適切に確保されているか	—	—
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	A	A
		個人情報保護に関する規程が整備されているか	A	A
		情報漏えいを防止する仕組みや対応策が構じられているか	A	A
	情報公開	情報公開に関する規程が整備されているか	A	A
		協定書等に従い、情報を適切に管理しているか	A	A
その他				
【総括 I】	実施体制の履行状況に関する評価(標準 19 項目・本施設 15 項目)	A		
指定管理者の自己評価	日頃の巡視や悪天候等による臨時巡視など、利用者の安全確保に努めました。また、緊急時の連絡対応についても、関係団体等と連絡調整を細目を実施し、公園整備に努めました。			
施設所管課の評価	公園利用者の安全確保に努め、日常点検は滞りなく実施しており、対応の状況についても情報共有できていた。 修繕箇所への対応も迅速に行われており、管理体制は良好であった。			

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
II サービスの内容や水準に関する	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	—	—
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	A	A
	利用案内	ホームページは計画どおりに運用されているか	A	A
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A
	利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	—	—
		利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	—	—
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	A
		各事業の参加者数は、計画どおりであるか	B	B
	参加促進への取組を積極的に実施しているか	A	A	
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	A	A
	苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	A	A
	利用者への調査	利用者満足度調査を実施し、その結果は妥当であるか	—	—
		利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	A	A
	維持管理	施設、設備の保守管理(点検・修繕)、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか	A	A
		備品台帳により記録が適切に保管されているか	A	A
		市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	A	A
	必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A	
その他				
【総括 II】	サービス等の内容や水準に関する評価(標準 19 項目・本施設 15 項目)	A		

指定管理者総合評価シート

様式 4

Ⅱ 評価	指定管理者の自己評価	市内公園便所を和式から洋式に順次更新し、利用者の要望にも配慮しました。また、園路入口の段差についても順次修繕していきました。ベンチ座板の更新には、リサイクルウッドを使用し修繕しました。
	施設所管課の評価	日常点検や定期点検の結果に基づいて、修繕を計画的に行っていた。また、利用者からの情報提供に対しても迅速に対応しており、来園者の安全確保および園内の快適な環境維持促進に努めた。トイレの洋式化や劣化した遊具の撤去なども積極的に行っていた。

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
Ⅲ 収支等に関する評価	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	A	A
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	A	A
		料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか	A	A
	予算執行	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか	A	A
		収支計画と事業計画の整合はとれていたか	A	A
	経費節減 その他	経費削減に向けた取組を積極的に実施し、その効果が上がったか	A	A
【総括 Ⅲ】	収支等に関する評価(標準 6 項目・本施設 6 項目)	A		
指定管理者の自己評価	適正に経理事務・予算執行・経費削減に取り組みました。			
施設所管課の評価	予算の執行については、四半期ごとに報告を受けており、勘定科目の残高について把握することができ、適正な経理事務が行われていることを確認した。			

評価項目	評価基準/目標は達成されたか	数値目標	自己評価	所管課評価	
Ⅳ 目標管理に関する評価	目標①	利用者や周辺住民が安全・安心して利用できる管理・運営を行う。		A	A
	目標②	経年劣化や不具合箇所については、市に報告し事故防止に努める。		B	B
	目標③	社会情勢や市民ニーズの多様化へ柔軟に対応する。		A	A
	【総括 Ⅳ】	目標管理に関する評価(標準 3 項目・本施設 3 項目)	A		
指定管理者の自己評価	緑化推進事業講座を8回開催し(バラ教室3回・ガーデニング教室3回・山野草教室は昨年度より回数を増やし2回実施)多くの市民が参加されました。しかし、公園マナー啓発の事業として「愛犬のお散歩教室」を実施予定でしたが、悪天候の為に中止となりました。市民へのチップ無料配布では、2回実施し148名の方へ、その他では下総みどり学園・坂田ヶ池等へ配布しました。				
施設所管課の評価	幅広い年齢層が参加できる自主事業について検討して頂きたい。				

Ⅴ	【総合評価】	I～Ⅳの総括による総合評価	A
---	--------	---------------	---

Ⅵ 特記事項	特に評価される点	管理対象の公園の数が多く、規模も多様であるが、迅速に対応できる管理体制を確立しており、これまでの実績からの信頼性は大きい。
	改善が望まれる点	公園施設のバリアフリー化の現状把握に努めて頂き、未対応箇所についても検討をお願いしたい。また、園路灯の点灯状況を含め、夜間巡視の実施についても検討をお願いしたい。